

⚠️ こちらの設定は任意です。

通院サポートアプリ HOPE LifeMark-コンシェルジュ 二要素認証の初期設定 およびログイン方法の ご案内

二要素認証とは？

- ① ログインID/パスワードの利用
- ② 認証アプリの利用

上記の①と②の二要素を使いログインする方法です。

二要素認証を行うことにより、悪意のある第三者からの不正ログイン防止の効果が、安全にコンシェルジュアプリをご利用いただけます。



セキュリティ対策
バッチリ！



二要素認証の初期設定



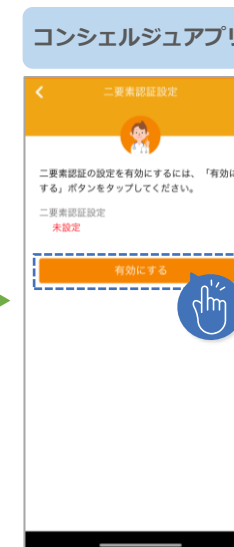
1 ログインIDとパスワードを入力してログインします。



2 三線をタップします。

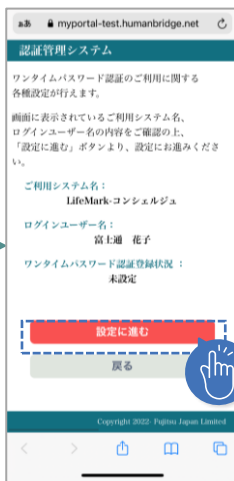


3 「二要素認証」をタップします。



4 「有効にする」をタップします。
※外部ブラウザに遷移します。

外部ブラウザ



5 「設定に進む」をタップします。

外部ブラウザ



6 GooglePlayまたはAppStoreをタップします。

アプリストア



7 Google Authenticatorアプリをインストールします。

Google Authenticatorアプリ



8 「開始」をタップ後「ログイン」または「アカウントなしでAuthenticatorを使用」をタップします。

外部ブラウザ



9 外部ブラウザに戻り、「セットアップキーを表示」をタップします。

1～9 の手順を実施したあと下記手順へ進んでください。

外部ブラウザ



10 「セットアップキーを表示」すぐ下の文字列をタップします。

外部ブラウザ



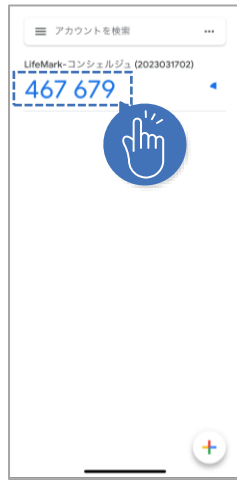
11 「開く」をタップします。

Google Authenticator アプリ



12 「はい」をタップします。

Google Authenticator アプリ



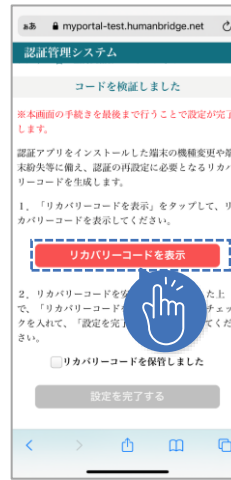
13 画面に表示されている数字6桁をタップしてコピーします。

外部ブラウザ



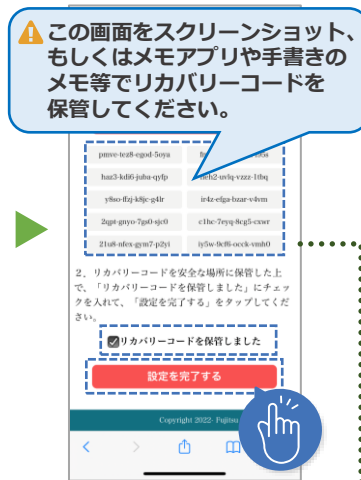
14 再度、外部ブラウザに戻り、コピーした数字6桁を認証コード欄に貼り付けて、「認証」をタップします。

外部ブラウザ



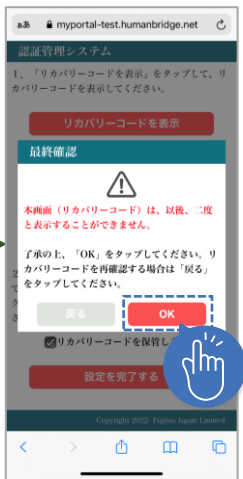
15 「リカバリーコードを表示」をタップします。

外部ブラウザ



16 「リカバリーコードを保管しました」にチェックを入れ「設定を完了する」をタップします。
※リカバリーコードの保管漏れにご注意ください。

外部ブラウザ



17 「OK」をタップします。

外部ブラウザ



18 正常に設定が完了しました。自動的にコンシェルジュアプリに戻ります。

二要素認証設定後のログイン方法
(未設定時は従来通りのログイン方法です)

コンシェルジュアプリ



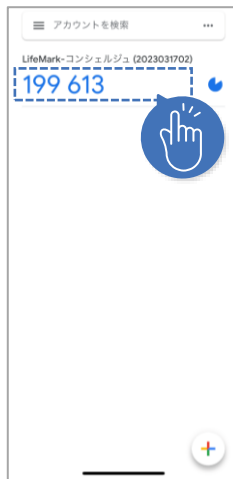
19 ログインIDとパスワードを入力してログインします。

コンシェルジュアプリ



20 二要素認証が有効の場合、認証コードを求められますのでAuthenticatorアプリに切り替えます。

Google Authenticator アプリ



21 アプリに表示されている数字6桁をコピーし、再びコンシェルジュのアプリに切り替えます。

コンシェルジュアプリ



22 コピーした文字列を認証コード欄に貼り付けて、「認証」をタップします。

コンシェルジュアプリ



23 認証に成功した場合、コンシェルジュTOP画面が表示されます。

コンシェルジュアプリにログイン状態から二要素認証の無効化方法

⚠ ログイン状態であることを確認したあと下記手順へ進んでください。

設定開始

1 設定メニューをタップします。

2 「二要素認証」をタップします。

3 「無効にする」をタップします。

4 「OK」をタップします。

5 二要素認証設定が未設定となっていれば無効化設定は完了です。

設定完了

コンシェルジュアプリに二要素認証でログインできない場合

設定開始

1 ログインIDとパスワードを入力してログインします。

2 「二要素認証を無効化する場合はこちら」をタップします。

3 ログインIDに紐づく氏名(カナ)と生年月日を入力して「次へ」をタップします。

4 「OK」をタップします。

5 ログイン画面に戻りますので、ログインIDとパスワードを入力してログインします。

6 認証コードを求めらな画面が出なければ無効化設定は完了です。

設定完了

機種変更による二要素認証の再設定方法

コンシェルジュアプリ



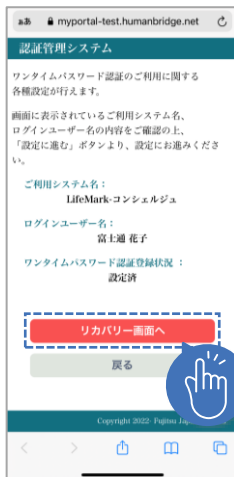
1 ログインIDとパスワードを入力してログインします。

コンシェルジュアプリ



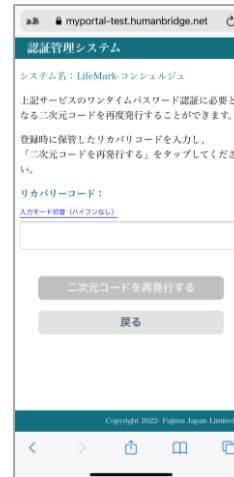
2 「認証コードを取得できない場合はこちら」をタップします。

外部ブラウザ



3 「リカバリー画面へ」をタップします。

外部ブラウザ



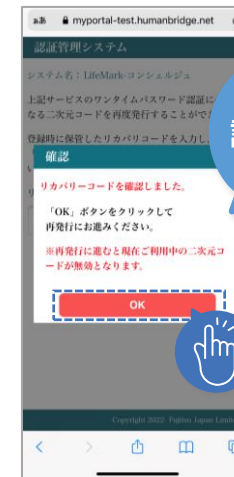
4 初期設定で払出済リカバリーコードを入力します。
※保管している複数のリカバリーコードについて、どれを使用しても問題ありません。

外部ブラウザ



5 「二次元コードを再発行する」をタップします。

外部ブラウザ



6 「OK」をタップします。以降、初期設定と同じ手順で再設定を行ってください。

注意点 (iOS利用者のみ)

iOS15以上の場合、初期設定のセットアップキーをタップした際にiCloudキーチェーン(※)が動作してしまう可能性があります。

※WebサイトやアプリにログインするときのIDやパスワードなどのアカウント情報を複数の端末で同期できる機能

初期設定通りにならない場合、Google Authenticatorアプリをインストール後に以下の設定変更をお願いいたします。

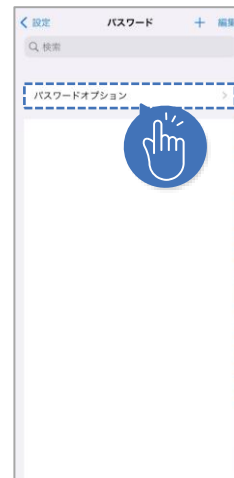


設定画面



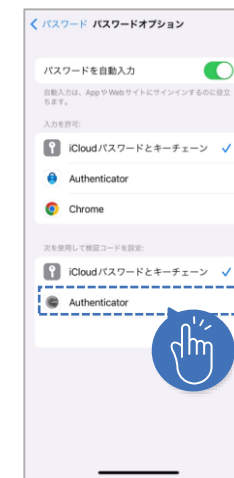
1 設定画面「パスワード」をタップします。

設定画面



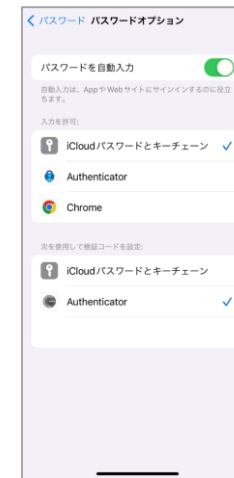
2 「パスワードオプション」をタップします。

設定画面



3 画面下部の「次を使用して検証コードを設定」 iCloudパスワードとキーチェーンからAuthenticatorに変更してください。

設定画面



4 設定完了です。